

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	58	入居者1人1人の思いや願いを掴みながら意向を引き出し、意向に沿った介護を提供することで、より充実した生活が送れるようになる	①全職員が入居者の状態把握ができ、入居者1人1人の思いや願いを掴むことで意向に沿った介護ができる ②統一した介護の提供ができる	①居室を担当制にし各職員が中心となり入居者の状態把握を行う ②職員の意識の統一を図る	12ヶ月
2	6・8	職員が研修に参加できる機会が少ない	①研修の参加を行い職員の質の向上・スキルアップを図る	①運営会議・カンファレンス等で伝達講習の充実を図る	12ヶ月
3	2・4	地域(町内会)との交流の機会が少ない	①町内会との交流を深めホームへの理解に繋げることができる	①入居者と一緒に地域の行事・清掃活動等に参加する ②今後も子供会の廃品回収に参加し交流の場を持つ	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。